2026年5月31日作成
第1.1版

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたくないとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

多施設データベースを用いた、胸部悪性腫瘍切除後予後についての研究

1. 対象となる患者さん
2010年1月～2025年12月の間に当院で胸部悪性腫瘍と病理学的に診断された患者さん

2. 研究責任者
奈良県立医科大学附属病院 呼吸器外科 濱路 政嗣

3. 研究の目的と意義
この研究は、カルテ情報を解析し、近年の胸部悪性腫瘍の治療の変革が治療後の予後データを明らかにし、病理学的所見（上皮間葉転換関連因子、癌幹細胞性関連因子、免疫チェックポイント分子）の関連を検討することを目的とする。新しい治療に対する課題と、既存あるいは新規の治療戦略の有用性を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、胸部悪性腫瘍のよりよい治療の探索に繋がることが期待されます。

4. 研究の方法
5．に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、胸部悪性腫瘍における生存時間分析や予後因子を算出します。
研究対象の試料は病理診断の残余検体を用いる。

5. 使用する情報
【情報】

観察項目：診断名、年齢、性別、既往歴、術前・術後検査データ、術前病期、術前治療、併存疾患と治療内容、初回手術日、術式、組織型、根治度、術後合併症、術後病期、術後補助療法、予後（手術施行日からの生存期間）、初回再発の診断日、死因。
収集方法：診療記録より情報収集
観察者（観察機関）：各施設に属する研究者
【試料】
評価項目：胸部悪性腫瘍組織におけるタンパク発現
収集方法：病理診断の残余検体を用いた免疫組織化学法
評価者：各施設に属する研究者

6. 情報の管理責任者
奈良県立医科大学 学長

7. 研究の実施体制
この研究は、他の機関と共同して実施します。実施体制は以下のとおりです。

研究代表者
奈良県立医科大学附属病院 呼吸器外科 濱路 政嗣

当院の研究責任者
産業医科大学病院 呼吸器外科 竹中 賢

共同研究機関と研究責任者
名古屋大学附属病院 呼吸器外科 水野鉄矢
産業医科大学病院 呼吸器外科 竹中 賢
鹿児島大学病院 呼吸器外科 上田 和宏

8. 外部機関への情報等の提供
この研究で使用する情報を上記の共同研究機関で共有して研究を行います。共有する際は、患者さんのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。
提供方法：電子的配信

9. 研究期間
研究機関長の実施許可日～2036年12月31日

10. 個人情報の取り扱い
対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

11. お問合せ先
奈良県立医科大学附属病院 呼吸器外科 宮田 亮
住所：奈良県橿原市四条町840番地
電話：0744-22-3051
e-mail：rmiyata@naramed-u.ac.jp

名古屋大学附属病院 呼吸器外科 水野 鉄也
住所：名古屋市昭和区鶴舞町65番地
電話：052-741-2111
e-mail：te.mizuno@med.nagoya-u.ac.jp 2

産業医科大学病院 呼吸器外科 竹中 賢
住所：北九州市八幡西区医生ケ丘1番1号
電話：093-603-1611
e-mail：m-takenaka@med.uoeh-u.ac.jp

鹿児島大学病院 呼吸器外科 青木 雅也
住所：鹿児島市桜ケ丘8丁目35番1号
電話：099-275-5111
e-mail：k6651640@kadai.jp